



白銀のゲレンデで練習する子どもたち

### 小学生スキー教室開催 白銀のゲレンデ楽しむ

小学生スキー教室(町スポーツ協会主催)は1月9日と10日の2日間、平庭高原スキー場で開催され、町内の小学生21人が参加しました。初日の初級コースでは、ストックの握り方やスキー板の装着方法などの基本を学んだ後、滑り方や止まり方を練習しました。栗村太久磨くん(五日市小1年)は「滑ると風があたって楽しかったです」と充実した顔をのぞかせていました。今回は感染症防止対策のため午前中のみで開催でしたが、2日目にはリフトに乗れるまで上達していました。

### もちつきぺったん 五保で小正月行事

五日市保育園(畑中節代園長嘱託員、園児16人)の「もちつき」は1月18日、学童保育の児童らと交え、にぎやかに開催されました。蒸したもち米を臼に入れると、ふわりと香りが漂い、子どもたちの好奇心をくすぐっていました。その後、童謡「もちつき」の元気な歌声に合わせて順番にもちつき。土谷朔翔くん(4歳)は「おもちをつくの面白かったです」と満足げな笑顔を見せていました。園児らはその後、みずぎ団子作りを体験。五穀豊穡を願う小正月行事を楽しみました。



元気いっぱいいきねを振る園児たち



真剣に耳を傾ける医療関係者の皆さんと講師を務めた沖村聖人医師(円内)

### 第4回健康講話開催 むせと肺炎対応学ぶ

国民健康保険葛巻病院(遠藤秀彦院長)の令和2年度第4回健康講話は12月17日、同院の活いきホールで開催され、町内医療関係者ら約20人が出席しました。研修医として勤務する県立中央病院の沖村聖人医師が「むせと肺炎」と題して講話。高齢になるほどリスクが高まる窒息や誤嚥性肺炎の特徴などについて説明しました。出席者たちは、真剣に耳を傾けながら、窒息したことを知らせるチョークサイン(両手を交差し喉にあてるしぐさ)を実践し、理解を深めていました。

### クリスマス 町中に笑顔広がるXmas サンタが家にやってきた

町青年連合協議会(桂川いずみ会長)主催の「サンタが家にやってくる!」は、クリスマスイブの12月24日に行われました。町内25世帯の子どもやお年寄りらに、サンタクロースに扮した会員らがプレゼントを届けました。今回は、葛巻高校から6人の生徒が参加。玄関先で「メリークリスマス」と声を掛け、つかの間の交流を楽しみました。鹿渡喜十朗くん(4歳)は「サンタさんが来てうれしいです。来年もまた来てほしいです」と、プレゼントを抱え、とびっきりの笑顔で手を振っていました。



サンタクロースからプレゼントを受け取る鹿渡喜十朗くん(左)と喜与子ちゃん

### 新婚ライフ&住宅取得 6世帯に補助金を交付

新婚ライフサポート金(4件)、住宅取得補助金(2件)の交付式は1月19日、総合センターで行われ6世帯に補助金が交付されました。鈴木重男町長は「このような支援制度を情報発信してもらい、町の抱える課題である人口減少対策に少しでも歯止めがかかるように、多くの人を町に呼び込んでほしい」とあいさつ。新婚ライフサポート金の交付を受けた木下慎吾さん(28歳、茶屋場)は「ちょうど冬の時期なので、ストーブなどの暖房器具を買いたいと思います」と大事に受け取っていました。



鈴木町長から新婚ライフサポート金の交付を受ける木下慎吾さんと妻の明奈さん



新しい年の幕開けに気を引き締める町職員ら

### 令和3年仕事始め式 新たな手法での実践

葛巻町役場の令和3年仕事始め式は1月5日、総合センターで行われました。今回は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、出席する職員を制限。年末年始には、分散休暇の取得を促進するなどの対策も併せて講じられました。鈴木重男町長は「町民の皆さんとの思いを共有できるように、新たな手法で実践するなど、最善策を講じ実施してほしい」と訓辞。会場の様子は録画され、全職員が動画で確認し、町の目指す方向性を共有しました。